

お客様との関わり

ユニークな環境対応形商品の開発や、さまざまなコミュニケーションを通して、お客様の信頼にお応えしています。

品質方針

環境対応技術・商品開発にいち早く取り組み、業界をリードしてきた当社は、今後も「環境保全」「省エネ・省資源」「省力化・高機能化」など、“環境時代をサポートする技術”の優位性確保に努めるとともに、商品の開発スピードを早めて、ユーザー・顧客のニーズに応えられる製品を継続的に提供していきます。

品質方針

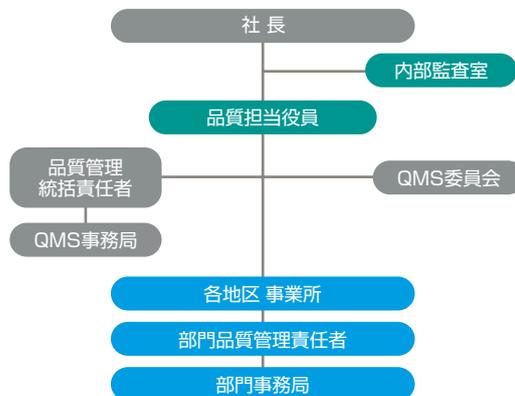
大日本塗料株式会社は次の品質方針を定める。

- 1 顧客の要求品質を捉え、顧客の期待する製品及びサービスを遅滞なく適切に提供すること。
- 2 顧客の要求品質を実現化するため、必要な経営資源を確実に提供すること。
- 3 常に社会変化に対応し、自己の能力を最大限発揮し顧客満足度を高めること。
- 4 品質マネジメントシステムを全員が理解し、計画的で効率的運用活動を実施し且つ継続的改善を行うこと。
- 5 環境保全等、地域社会を配慮した社会品質の向上に努め、社会に貢献すること。

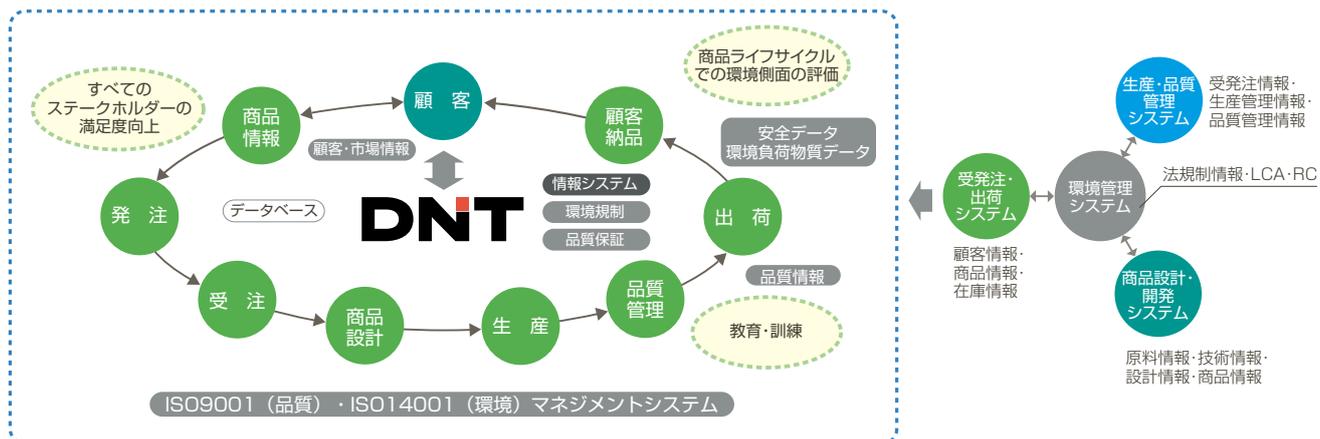
品質保証体制

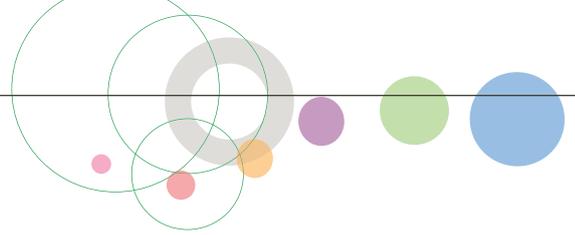
当社は、生産関連会社並びに販売関連会社を含めた大日本塗料グループとして、塗料製品の製造・販売の事業を行っています。品質保証体制を維持するためには、これらの大日本塗料グループ全体の連携・対応が重要です。当社はもちろんのこと販売会社である大日本塗料販売(株)全営業所でISO9001を認証取得するなど、設計・生産・販売を一体化した品質保証体系を構築して顧客への対応を図っています。

品質保証体制図



QMS・EMSをベースとした顧客対応システム





賀詞交歓会を開催

2011年1月、新年の賀詞交歓会が、大阪本社および東京営業本部で開催されました。

一時の大不況から回復基調にあるものの、円高や原材料価格の高騰といった懸念材料もあり、経営環境も依然厳しく先行き不透明な状況が続いています。2011年は、1.国内塗料事業の高付加価値化を図る、2.海外塗料事業の戦略的拡大、3.経済環境の変化に柔軟に対応する、の3つの重点項目を揚げ、企業運営を図る決意を表明するとともに、お取引先に感謝の意を表すという趣旨で開催しました。来場者には岩淺社長名の「平成23年新年ご挨拶文」を配布しました。



「賀詞交歓会(東京営業本部)」風景

販売店の人材育成の支援

当社では、15年前から販売店での人材育成を目的に、新人社員に対しては組織の一員として求められる意識と行動のありかたや、仕事に取り組む姿勢について学ぶ「ビジネスマナー基礎コース」を、中堅以上の社員には塗料における環境と安全に関する法規制について学ぶ「環境安全・品質コース」、営業の戦略・戦術の立案、スキルの習得などを学ぶ「営業スキル向上コース」などの研修講座を開催しています。

その他、業種別の塗料について学ぶ専門コースなどを実施し、幅広い人材育成を支援しています。



「塗料の色彩入門コース」研修風景

塗料相談室

当社では、全役員・社員が常に「お客様の立場に立って行動する」ことをモットーとし、お客様満足度の向上に取り組んでいます。その一環としてお客様と当社とを電話・Eメールで結び相談窓口として「塗料相談室」を設置しています。

塗料相談室
フリーコール

イロヨイ
0088-22-1641
受付時間 平日の9:00~16:30

「塗料相談室」では色・規格・塗装仕様・商品の使用方法・塗装時のトラブルへの対処方法などのご相談への対応、環境対応塗料選択マニュアル「クリーン環境提案」をはじめとする各種資料・カタログ類の提供、新商品の案内などを行っています。なお、より専門的な内容のご相談には、専門の部署をご紹介しますので対応しています。

また「塗料相談室」にお寄せいただいた貴重なご意見・情報等は社内の関係部署にフィードバックし、以後の活動に生かしています。

なお、ご相談はホームページでも受け付けています。

<http://www.dnt.co.jp/japanese/toiawase.htm>

「カラーユニバーサルデザイン」の導入

当社のカレンダーやカタログの配色には、一般の人とは色の見え方が異なる方や白内障など眼の病気の方にも識別しやすく配慮する「カラーユニバーサルデザイン」を導入しています。

「DNTカレンダー」では、眼の悪い方でも視認しやすい大きさや、認識しやすい書体を研究しています。さらに休日の数字は、色覚の異なる方でも平日の黒数字と区分しやすい色彩を選定するとともに独自の縁どりを施し、正しい情報が伝わるように努めています。



「2011 DNTカレンダー」



色弱(D型)の方の見え方